

准昇!		後 割鮮日報馬山支局		19] 步北青縣台群泰宗及子四億水車位 衛會維行委員長航資星以4隊以	三倉計火を可敗選甲仕員申氏名も三段事項を対象を	7百六十六四 ▲松枧里三十六人 三十八十二	1460の見使用おい十五日午後五時1360の日本には、1980年の日本に、1980年の日本	文藝部執行委員 文藝部執行委員	
恋 & 白陽紫祭 2 駐在所	金川郡西北而助邑山	主催 馬山勞農日	· 見 * ・ リアジャル 京本 別 * ・ リアジャル 京本 別 * ・ リアジャル 京本 教 + 執行中 京本 別 * ・ リアジャル 京本 教 + 教 京本 別 * ・ リアジャル 京本 教 + 教 京本 京本	一多 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	*************************************	大町三十段	型山各旅館の滞在のの今上里門司 ですの車旅客や千餘名の途から	版者以も一般期配対とルサリリー版者以も一般期配対とルサリリ	號
环 目馬鹿南亭山	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	南	熊が年でするそとでしまり、熊が宗教が會の月三一般の同年を対する日本を見る	子真夢外の前無数 子真夢外の前無数	P-10mm 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	『八周▲栗水川四ナル人一写八一百七十一関▲熊川三十五八一百五十四関▲外里一百三	7月10日,中央元十二月,11月,11月,11日,11日,11日,11日,11日,11日,11日,11	· ・ 後期 4 三 素 成 ト 音 日 引 ト 一 子 2 で 後 前 4 三 熟 心 モ 勿論 の ウ リ ・ サ 4 で 後 前 4 で 表 か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か	F i
高徳安里 「カテ、ガ、中イ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	三等現金三十四 四等現金十五	4 おり簡單も方式中間滞無缺れも 食姜香校諸氏斗合席も五兩合き 浸養香校諸氏斗合席も五兩合き 浸養子	以終行号組織が中間協会を 大き 電子 を は を で で で で で で で で で で で で で で で で で	二千七百四十四圓(七川)	八四十七編五十五銭▲小里五十二八五十九属▲柳、桃、敷町七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	出午後六時三十分釜山入港号徳郡 出机昌慶丸モ午後の引還ヨツユ同	の日常は一日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	有 -
朴 順 均 職 員 一 同 化 取 多 德安公产普迪學校	平山那金岩西事務所	一、賞品 一等児金壹百圓二等児金一、塲所 馬山府元町埋立地	政援會	果西鄉	が、一人工	可压力七人七十五 B▲花叮五. \$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\\$\\	XF系型54周15分十一字经	時總會	• ∓
銀載	內外萬物 金 泰 元	一、日時一会八月十七、八、九日三日間	数中の中の中(市原)	一囘發刊。三文藝智朝彙雜	○一千六百九十五圓二十七銭▲版九▲支那、花房、松坂町「百十三十三十三十三十三十三十三十三十三十三十三十二十三十三十三十三十二十三十二十	7、命額三萬三千五百七十二 圓次義捐金+総人員 二千一百七十	石泰衡 徐正均 (金泉)	金龙交声一會哈	
旅館主 高 錫 鎬	京義線金郊縣前	ロ司の1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	月登見す		野町八十六人一千四百十六町九十里六十七人五百二十個五龍岡山	电期原则	寶囊形執了委員 黄檀周 韓永述	時會議長開催する徹底可實現すり	第
安全世雄	慶永	可見如有本報	少里の村南原那の三通な路上の寸川の不生産も不幾日の天日見夜十同	展報斗如司委仁女	百九十九人八百六十九四人柳、林	仁川震災義捐金	重加那执了是真 白鐘基 金絲鎬	出願大喚山亭で日大々内見英星宿無三号海備がり縁がい今月二十四	
京發線命郊縣前	司 李 朱 原 老 · 朱 · 原		一日午後	三 刘子 文藝會報繼續	ニカフ	120	等从局 李漢麒	秋戸楮手下地主及万年人用不下す。全南順子郡農民聯合大會可は一本年	
展 漢 《川郡殿	金川郡古東面でお所 同 朴 聖	利用各方面	兄의惡習		九人二千六百三十四司▲資町二日十四百三十九副五十歳▲宮町二	店・撃で徹底ときる同位を入れる時間の協会を募集がそれ近方人民側の	臨時會	農民聯合會	
州地方法院金川田張所一台書記安東八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	同同言	旅館の目的ルサ前後でも近々の別金の錦山郡守金正是氏を今野東京生の中国新教督師の中共存共築者 錦山の屋が火政湾策	風俗败良等 = 努力中の斗の	- 後間午後十時半頃の散會がタワー 後間午後十二日報の動かり進行方針等を討論	■一関ニト銭▲新町ニョニナ七人戦 山手町ニ百二十一人四千大百六十二人四千大百六十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	1991年教皇子は日前日十八年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	局第二學年生(同) 村岳伊	中道學以及長諸氏之必涉の峻直引	
相海閉防	小利 大面 小	*	新底等を悔敗化すりむりず可文化路との出る。不不不合理、不徹		▲一百十人一千四百九十五周▲神戸町、港へ五千九百二十五圓▲海岸町、港	15十十三式上を下すを見している。 15十十三式上を下すを見るがある。 15十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	月第五學年生(習字) 金叉里女子第五學年生(習字) 金叉里	守の対先の質問が男人は那守七一年の対先の質問が男人は那守七一	
漢 興 金川郡金川西東務所 鐘	保替京城三七九七番		● 信員を七一層数間から裏曲の情の一利 行の気もの不見していませい。	人食付いなどのかのい相信な管業人ののななななないないのではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	・八十圓九十銭▲木ザ二百二十四萬七十圓六十五銭▲萬石町二十四十五銭▲萬石町二十四十二十四十十五十四十二十四十四十二十四十二十四十四十四十四十四十四十四十四	の名は流水関いド発了亭山の名は流水では、一番の八台報を発行か	(インドには手で) でしまで、同第三界年生(同) 崔三郎 同(作文) 朴亨楠	名の音楽の作化を付けて下される	
土 本子 後 首 京養線金郊縣前 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	海滩送店 主 金 金 二二	Ę.	和方すな古は日本は日本は日のようのでは、一般の限の中で後定期日ので発	更の伊かの附帶條項及其實行手	□一間に上銭▲祈佐火出一手最九二六周七十銭▲花不里八十三人七二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	, 巴里肯平會計組載(變、宋定洙、林鎬俊)	同第四學年生(同) 李殷雨男子第六學年生(圖畵) 盧鍾衛	おっきずりに前がた火人とりとし、譲渡なら上即は早日外生一同七代	
國	京義泉金昭澤河	(利借数から所)のおとり常席の敗避や任員の低利借数から所)のおとり常席の敗避や任員の選の限	者の默示の天王が中が時間	· 去十九日下午八時早旬府內外里 仁川殖產科任員會	19月1日、山東町六十人の	不治言中在	州優良立成績を得む見童当氏名を	中の裏角中で皆か受け上野下子。 世が後仍で夢ら趙永彩氏以下四人 で言えば3502 4×10率もその3	
柳面事格所	離貨商 全 月 上学	日日	及对最	散會可以口可以後城)	野马车边	大水水之中下	の川無限感覺を興かりそり其中優秀も成績を得かり一般學父兄	河本窓思見至今小川周小されて香	Ŷ
李汝佐	ブ	日 香座寺学日 本月九日で臨時総會号華山學中年々で 四五 本月九日で臨時総會号華山學学年 - 管理学 慶南河東郡赤良労働共務會で	等いする一段では言いてきなられる。 インデー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	地産業	お呼ば台事業の努力をおりみの	対えた見の許多하五今秋定路・魔がで入り有かり段穀間無邊に	お前は耳りとも駆逐と列年以外がおの講照内のと立錐の終地が11億名	社会大機の直が保林を設論すら日本道像の不さらい第分集員経過する	Ų.
西泉面栗洞里 京義に金郊驛前 久 範	二等質銀牌受領者	是新华自强的。 時總會	対の中で日间像放立の監局のは非常の国内の設行の男人の日子・非貿易の	和 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	用いらいかの同地青年の中野川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川	おサムート作人中或後置の 元大正十一年度地税金三全	がも外父兄4歩折きも千余名が駆伤の始めりそりたりをりたりに対しています。 外名 うきゅう	は登場の行われ日都正見場子による。行れるの情味問き恒常不阿満地	
金川郡縣	東京平和紀念博覽會	命世前附付	A. 百餘頁紙当文庫の時間、小説等の者感想文等斗模範的時間、小説等の	明分解外有も後道路と不日	燃·豆想覺可見次會長以下諸幹名可介員及地方有志(學父兄)小	夕殷曜하呼小作料を以前太減 一年中南鮮民農運町の起む後	辞皇母美母亲幼年男女學主母按《司午前十一時辛母當校長和開一日	で 所をという 司・長頂を及びりで ダムル郡・今頼泰氏の暗中活動の	Н
泉而市邊里。在川邑內		34年を放り司書上「可料(仁川)(1992年)34年を放り司書上「可料(仁川)	以一般都州 耳曳り工内容を大概會員の一杯機」 叶七雜誌7月三五呱々日整子	野田午前十時	那の狀態の只父命の王五百二帝年會役員の五男命の王之	自来恣喜の美蹟の多하をみ南願大郡松光面松廣寺趙鳳	校州は共女県主卑県護倉を開催化の州門道県校州ガモ法十五日	文顔を同いなまいりと言う目にも「三運動ニを順天學生の運動場を右に	
	李漢秀	か改す。母認可号受するそ日仁川市内餘石落。する永化女子普通學校と組織。	郡孫碧婆二階上決定せ結果決八	の七三等道路量完成、美剛4月七長城郡の1	やある微弱ない (趙地主의覺醒	藝會	去大正十一年七月中国夏天等年7日, 随时有助部中部五一层蹩脚部之时	
金川郡市	金川郡西泉南栗河里	通學校規程立永化女學	い面民大會	長霊道路	可校	学(新黎仁)	尚州公普変學	お工殿園小影巻替り勝然を最象での伊東産出を不少お中風景を住贈	1
尹 啓 善		西南岛中间里居身;即置被C五 1 一 一 普通型校园部可以村里的全面除户外奠居市外围落英一 仁川 永 化 女學	丁可中(晉州)	は、第三家地方設補助金四千四百九地(第三家地方設補助金四千四百九	登展ヨタ大型貢献す呈おり社 津公立典通學校々友會を従來	一同も患者の漸次除減るも一大快勢力を引めいののの作品の能力を開	は子今五六日間解散えらりずの19年の19年の19年の19年の19年の19年では19年では19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の19年の	拓連の利用及を指し金に上直げよう女権を重修する聖殿に指後國書間に すがまる はいかい かんしょう かいかい かんしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	详
当信選送部 和洋雜貨商 張 福 禄 書 記 梁	教育 朴 齊 洪		前年中の最高水道の終書作品が引き、おかり作品では、一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一	业 臨	城津公普校友會	取る抗拒或そ逃走或そ)別のおりのので、患者をそ一大不幸の 早思り	K-14-11 + 限三十一 + 弘義+11 膨及總督府のヤス陳尚書を提出儒林一同の意見を益々抗議事の	中川は芸様ない。 大田大田川 山下の在むり一般儒林を各其祖先送 中一般儒林を各其祖先送	
京教 () 京教 () 全 () 京教 () 全 () 全 () 主	金川郡金川邑內	鄭氏의模範的 被者一同可發起人命者不遠間開作 遠不忘可意里中堅石鶴功却力里蒙	からがはして人がられている。 自己は当州岩子呵賞を富む五億心・ テンマ前記及幕役を属す二日前。	今月十五 大正十	下沙備中のこの中(仁川)	・マイモコダ介閣一局を見ば発掘しているというの間一局を見ば発掘している。	9不平	順天儒林	朝
是 一 金川郡山外面新明里 - 金川邑の		録安十三二百餘石の引	学的世上世永別的少七年其内容者の一七十二年の世上世永別的少七年其内容者の	月~告示第二十四川 下路		計伐斗	59叶(松汞)	後四時半司內里禮拜堂內門村創立司	
新 会 作者を与 M コープ 独物商供屋 金川郡山外南新場市 金川郡山	職員一同	那及畜牛頭敷を如左すの中 年の三借敷の二千餘間の2段租と即許會の裁加すりは豫定して裁加 現代のユル目の町八か号次の中今	東瑞(六II)の管女尹又福得(十九)。 東瑞(六III)の管女尹又福得(十九)。		付着村変質を	中取	米學者長篇の中帯宿舎三準備の日前を資格をリ及びかり他處と早る	· 京總書: 對司を火準備量為廿仁川 常	
	金川郡金川面事務所	到着する 服ののみ父兄別が川耳ると野瀬の成と 舌の勢の不動の悪のスルそ人心	無倫玄惡處女	別時項で合すがの中(仁川)	非文目を 育	最 屬	※計号ユ其他三四人の先生屋を担て2担任先生二人・女中興校を水	新立總會七來二十二日	\
萨		守足別再気な推測から見の対の年をいい可能を風易俗が中家	文)分を決議するよう二十月本大多人と	三十 亦留	サスリュー般小生 川宣言	2-12寸明。第二歌父兄及行志側の月七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	進行中マル別學期を陰八月上旬頃、一十設置がリ星決議が五施設の着々	. •	
新 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	炳壬	**本月十七日で長水郎では開催が、食人をも新々や汁小塩歩りは四五安長水四郡の聯合かの寄牛品許會 機者側の月七氏の信用も歎服が五字長小四郡の聯合がの寄牛品許會 落大道の女子・町布先されたり間	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	皇補還する同幹事朴昌漢氏を	庭追すず對 すい 小作料 を勿論	一 一 一 と と と と と と と と と と と と と と と と と	首目の食道のより可寄年女子県第一年第十年間近年4月上旬頃のユ教育園		
中	司 李 錫 九	「一」が出り、後来の夢中返りの前にきている。「一」では、一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一	那殿二層樓上の月面長倉藤寺開作を対象の本月十一日午前九時の同	開す	是大村 发	至引利軍	に背下するながら無差女子等にも 機額がお子が立葉家庭の村裁縫の 7.校を以対立學数編係を中等學校も	-	
全	子針	全國班里與下非日中的一般村田文中日中(B	害罹災民教護可對並義捐金世募集	川記者團總へて川記者團總へ	3	門各種標本モー般観客サガ切宮も集むモ観客モ人山人海モリキリム	政府道般栗邑耶蘇教會サイモ小學	26.40	
第一一 第一	Wi right	サタセサ其質買引き体斗 幸不譲河山町非督数水害救済庁尾墓七十斤合一百四十 平幼年主日學校で金二四計二	城南甲山 発担	第 (馬)	-	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	女子學院	式者祭大司関引立同四日早司進行定却以中七日九月一日日秋期開祭	作正力
金川郡古東面像山里 金川邑 、	聯員一同	+羅北道特産物質店の見水品。2 号主引む結果同数、11月分十八四十9月錦山墓業組合の月七共進合 32. 不数水管狀况を開む五数辨策	金山の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	大阪 神戸 樹石其他 五七人二 大阪 神戸 樹石其他 五七人	部は公不能なの	「	延備の大茶化・9中の4(参山) 一番の一大茶化・9中の4(参山)	-	
川面中山里金川郡古史面松幌里		1997全閉鮮の分権一十階から 堤川市と耶族教育牧師子祭世氏を194の論が立服薬家ではも錦山 「甲蔵(教)會 〇 同一情	。	が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「大きなこと」 「日本」	(河) (河東)	は日外には、日本のでは	H W d	
10月	金川警察署	入墓中で特異せ放生は関格では 木及人墓標本五本での中(錦山) 本及人墓標本五本での中(錦山)	第一章権の金一千國 サーカー・		責幣郎更勿多奴(仁川)	7底粉部增置委員士李弘權氏外作、庶務部委員增置事件可見	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	H 92 LL	可認物
郊解前 同李 南 龙		第十九號ペスの可容詳二百匁、東、錦山特産セ人墓で1111號	第一項追將橫梁蔣榮費金八千九百九十屆 届	い神戸方面で	4+	5式地篇写件、白由旁锁队合定知写作、来十月十五日第一定知写作、来十月十五日第一	公本 「国内 1 1 1 1 1 1 1 1 1	+ 711	
教宗理院 金川都市邊里ヶ立門通學校	響外性宙	北錦山郡で月七米十月五日京城(東朝鮮版(白紙)一束、南窓戸紙一〇世紀一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)一〇世紀(日本)	解 特別 全一千國	本各たの留在や着手最近の調査を助山府内で居住のも労働回職を	角里永化女母校内の同分符を設置す名の時を多数の至りは一旦生	注 决 . 证 .		彷魯	
金川 邑 内 金川部外前面文飾組	金川郡廳	第一日 の統計展 対東三等を1升、蜂蜜1升三会・14、統計展 対東三等を1升、蜂蜜1升三会・14、	第二項雷用費 金一千個	働者數	百市	*	執行委員 朴的漢 登起人代表 金的漢	+ 4	
取。 一种。 一种。 一种。 一种。 一种。 一种。 一种。 一种	会が多月多月	一體(化青) 一門、作家二百以、帛武一斤、克第二一體(化青) 一門、作系五十多、鄉一二三等で各一門、南蔣社会不開、勞働組合金剛二等一升、同三等一升、同四等二	成入合計金一萬九百九十 屆 成入合計金一萬九百九十 屆	野嶋及、趙珏衛氏外十四人 (資州)	牛角里の主日吹	北川共濟會委	総會手関係も中での一般の年半人と主教が中では一般の一般の年半人と	三世の光観微胞の中での化光期を は 立河の野路の中文化野膜で小線の 似 全北井色郡七寳四水青山の村七二 脚	
施 奎 職員一同 市	配朝鮮日報 1	尹字植金五十四、戊子甲製金十一布一反、麻鞋三足、非漱一等一升、呼氏名+組左共弓斗 管綿一斤、綠綿一斤、綿布二反、麻・19年で中前に3 接拳対表で命叫紋和州品町と方共和:5月	第一項指定等付金五百圖 額	任政 朴正蛇 石處建 李瓊田 左章 5 章	サー教・遺憾ユニダササの中 の歌安寺矛サインサー日間中短期 では、1980年の1	特出机が火中の中(参山)	活		四)
					大なけると、大なりのでは、それのでは、これのでは、これのでは、それのでは、これの	产业现代 医乳头			=;
								1	